

会議等結果報告書			
会議区分	会議・ <del>打合せ</del> ・ <del>協議</del>	文書番号	
		決裁期日	平成21年 9月28日
名称	平成21年度 第1回景観づくり推進会議		
日時	平成21年 9月28日 午前9時～午後11時30分		
場所	町内視察（町バスにて）		
出席者	濱本幹郎、加藤祐一、津幡 昭、松下 力、對馬勝義、小野寿樹 （委員6名参加） 町～北向建設水道課長、松本技術審査担当課長、佐藤主査		
内容	<p>1. 進 行・・・事務局佐藤</p> <p>2. 濱本会長挨拶</p> <p>3. 視察場所の説明（事務局佐藤） 事前に津幡委員より景観に優れている箇所を紹介して頂いている箇所も視察した。</p> <p>①金子道路（サイロと赤い屋根の建物・背景に十勝岳）</p> <p>②金子道路（防風林30本・背景に十勝岳）</p> <p>③美瑛境界（1本ポプラ・背景に十勝岳）JRポスターに利用</p> <p>④深山峠（トリックアート・観覧車試乗・深山牧場サイロ）</p> <p>⑤里仁地区（5本の木・林）</p> <p>⑥里仁地区（ペンション付近）</p> <p>⑦里仁地区（丘の上の建物）</p> <p>⑧ジェットコースターの路</p> <p>⑨千望峠</p> <p>⑩トーアスホテル</p> <p>⑪宮町自衛隊官舎</p> <p>⑫十勝岳ラベンダーロードの鉄塔</p> <p>4. 景観行政について説明（資料1）（事務局佐藤）</p> <p>5. 深山峠大観覧車建設の経緯（北向建設水道課長）</p> <p>6. 景観づくり推進会議委員発言 （加藤委員）・地権者は開発行為する権利ある</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ビューポイントの位置づけをどう行うか。</li> <li>・写真や絵になるポイントをどう残すか。</li> <li>・360度景観は無理と思う。どこから何を見せるかが重要。</li> <li>・生活を奪うことは出来ない（生活権）</li> </ul>		

<p>内 容</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・電柱の地中化は難しい、道路両側に設置するのではなく片方に集めるとか、セットバックするなどでも、だいぶ違う。</li> <li>・市街地における建築物（官舎）は、住宅密集地から離れた場所に建設されているから目立つのであって、しっかり開発を誘導していけば違和感はない。これは都市計画の問題で50年～100年スパンで見なければならぬ。</li> <li>・景観重要ポイントなど見せる場所をどう位置付けさせるか。</li> <li>・エリアを決める必要がある。</li> </ul> <p>(津幡委員)・保存したい樹木がたくさんある。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・丘の上に建物を建てさせないようにしてほしい。</li> <li>・写真撮影ポイントには建物を建てさせないように出来ないか。</li> <li>・色については町と郊外を分けてほしい。</li> <li>・思ったより観覧車からの景観はよかった。</li> </ul> <p>(對馬委員)・千望峠周辺の放送・通信鉄塔が気になった。</p> <p>(小野委員)・生活者の利便を高めるための通信鉄塔なのでメリット・デメリットがあり、規制するのは難しい。</p> <p>(松下委員)・やはり鉄塔が目についた。公共性があるので、町はどう向き合うか。どこまで規制できるか。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・資材置き場等障害施設を町の方で排除・誘導する方法を作してほしい。</li> </ul> <p>(濱本会長)・重点地区の候補と考えられる里仁地区において景観学習出前講座を開いてはどうか。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・重点地区を指定して網をかける方向で進むべきと考える。</li> <li>・最低限のルールづくりは必要であると思う。</li> </ul>
------------	--